

各位

陽春の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、日本ショーペンハウアー協会ニーチェ部会では、第31回ニーチェ・セミナーを以下の日程で開催することとなりました。皆様のご参加をお待ちしております。

記

日本ショーペンハウアー協会

第31回 ニーチェ・セミナー

日時： 2019年5月3日（金）・5月4日（土）

場所： 大学セミナーハウス (<https://iush.jp/>)
東京都八王子市下柚木1987-1

会場への行き方 … JR 八王子駅（南口バス乗場）から京王バス<八 60><八 61><八 63>系統、京王線北野駅（北口バス乗場）から京王バス<八 60><八 61><八 6><北 03>系統、京王相模原線南大沢駅から京王バス<北 03><八 60><八 61>系統に乗り、《野猿峠（やえんとうげ）》で下車。バス停そばの交差点に看板があります（徒歩 5 分）。タクシーの場合、八王子南口より約 20 分、京王線北野駅より約 10 分、京王相模原線南大沢駅より約 20 分です。

※ 宿泊・食事が必要な方は、予約の都合上、以下の5つのパターンのいずれに該当するかを、4月15日までにお知らせください。

- I. 5月3日・5月4日の両日参加し3日に宿泊する。（3日の夕食・4日の朝食と昼食が必要）
- II. 5月3日・5月4日の両日参加するが、宿泊はしない。（3日の夕食・4日の昼食が必要）
- III. 5月3日のみ参加し、宿泊はしない。（3日の夕食のみ必要）
- IV. 5月4日のみ参加。（ゆえに、4日の昼食のみ必要）
- V. その他のパターンで参加。（この場合は、行動予定と食事の要・不要についてお知らせ下さい）

※ 宿泊・食事の必要がない場合でも、セミナーに参加される方は、4月26日までにご連絡下さい。

連絡先：ニーチェ部会担当（竹内綱史・梅田孝太）
nietzscheseminar@gmail.com

（●は@に変更して送信して下さい）

以上

日本ショーペンハウアー協会

第31回ニーチェ・セミナー

プログラム

【5月3日】

- 12:30 会場集合
- 13:00-15:00 **個人発表 石橋諭（一橋大学・院）**
『反時代的考察』第3篇における文化理念の達成のための天才の産出について
——「誠実さ」に基づく自己への「批判的歴史」——
- 15:15-18:15 **著書合評会 後藤雄太『存在肯定の倫理 I ニヒリズムからの問い』（ナカニシヤ出版）**
論評者：梅田孝太（上智大学）・竹内綱史（龍谷大学）・新名隆志（鹿児島大学）
司会：齋藤智志（杏林大学）
レスポネント：後藤雄太（広島大学）
- 19:15-20:45 **論文合評会 飯田明日美「ニーチェの支配論——「力への意志」における支配概念の考察」（田上孝一編著『支配の政治理論』所収）**
論評者：大久保歩（大阪大学・院）、レスポネント：飯田明日美（お茶の水女子大学・院）

【5月4日】

- 9:00-10:00 **研究構想発表 梅田孝太（上智大学）**
「ニーチェ哲学における「強者」の問題」
- 10:15-11:45 **論文合評会 加藤之敬「ホメロスの競争」における「競争」概念——他者との理想的な関係としてニーチェが考えていたもの」（『哲学』第69号所収）**
論評者：井西弘樹（大阪大学・院）、レスポネント：加藤之敬（上智大学・院）
- 13:00-15:00 **個人発表 竹内綱史（龍谷大学）**
「ニーチェの Mitleid 批判と「悪」の問題」
- 15:15-16:45 **論文合評会 新名隆志「ニーチェの虚構主義的解釈の検討」（『鹿児島大学教育学部研究紀要 人文・社会科学編』69巻所収）**
論評者：岡村俊史（龍谷大学）、レスポネント：新名隆志（鹿児島大学）
- 17:00-18:30 **論文合評会 谷山弘太「疚しい良心」のアンビバレンス——ニーチェ『道徳の系譜』第二論文の再構成」（『独文学報』第34号所収）**
論評者：松野正淳（当協会会員）、レスポネント：谷山弘太（京都外国語大学）
- 18:30-19:00 事務的話し合い
- 19:00 終了

連絡先：ニーチェ部会担当（竹内綱史・梅田孝太）

以上